

研修プログラムの作成と見直しセミナー



オープンバッジ発行対象

全日程への参加・事前課題の期日までのご提出など一定の基準を満たした場合は、世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明・認証である「オープン

対象

- 人材開発部門の方々
- 研修企画担当者
- 研修プログラムの作成・見直しを担当される方

本セミナーの特長とねらい

～ 30年の実績で確立された「学習サイクル」理論で戦略的な学びを実現～

本セミナーでは効果的な研修プログラムの設計・構築の方法を学びます。学習者の知識・スキルの習得プロセスを学び、より深い学びを提供できるようになります。さらに、「研修前」、「研修中」、「研修後の実践の場」における取り組みについても考えます。

- (1) 受講者に「気づき」を促がす学習の展開方法について体系的に理解します。
- (2) 学習サイクル「4MATシステム」を理解したうえで、効果的な研修プログラムを設計するステップを学びます。
- (3) 実践を想定した設計演習を通して、具体的にプログラム設計方法を修得します。
- (4) 自社で行っている研修企画のプロセスを見直し、問題発見と改善が理論的にできるようになります。

※事前準備のお願い

プログラム「4自社研修プログラムの見直し」内で使用する資料をご準備ください。ご自身が担当されている研修プログラム、または見直したい研修プログラムを是非ご持参くださいようお願い致します。

参加者の声

- 研修を組み立てる時に4MATシステムを使うと効果的だとわかった。
- 新たに研修を立ち上げたり、今ある研修の内容を見直してレベルアップさせたいときにとっても参考になる。
- 研修実施をする目的、内容をまとめることができ、研修の質を向上することができる。

プログラム 9:30～17:00 <昼食時間 12:00～13:00>

1 研修プログラム設計・構築の視点

- 2種類の研修タイプ（ティーチングとラーニング）
- 「気づき」による学習効果、経験学習の考え方

2 研修プログラム設計・構築のステップ

Step1

概要設計～研修ニーズに合致した具体的なコンセプト作成

- ・ 研修テーマ、対象者の設定
- ・ 課題、問題の確認
- ・ 研修目的の設定 ・ 達成目的の設定
- 個人ワーク
- ・ 研修の概要作成

Step2

詳細設計～学習者の習熟レベルを向上させるためのプロセス

- ・ What/Why フォーマットを使った作り込み
- 個人ワーク

3 4MATシステムによる研修プログラム設計

- 4MATシステムの8段階
- 4MATシステムの展開パターン
- 詳細設計の検証とプログラム作成の視点
- ケーススタディ
- ・ 4MATの活用演習
- 個人ワーク ● グループワーク

4 自社研修プログラムの見直し

研修の企画とプログラムの見直し ● 個人ワーク

5 研修効果に影響を及ぼす要素

- アダルトラーニングの7つの要素
- 受講者の理解

まとめ

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時

2026年11月4日(水)

2027年2月24日(水)

【時間】 9:30～17:00

会場

日本能率協会 研修室
(東京都港区芝公園)

講師(敬称略)

和栗章 ラーニング・マスターズ株式会社
シニアパフォーマンスコンサルタント

建設機械メーカーを経て、ラーニング・マスターズ株式会社設立に参画。パフォーマンスコンサルタントとして、金融、製薬、IT等を中心に教育研修のコンサルティング並びにインストラクションを担当。また30年以上にわたりラーニング・マスターズの研修プログラム開発責任者を担当、現在に至る。

参加料(税込)

法人会員…68,200円/1名

会員外…80,300円/1名

